

令和7年度 芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	高校美術3（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

美術Ⅰ・Ⅱの目標を発展させる。

- ・より専門的な技術、用法を用い、高度な作品を模索させ、描く楽しさや作る喜びを感じる事ができる。
- ・三年間の集大成として作品の主題についてテーマを自身で考えさせ、自主的な制作を行う。

2 学習の到達目標

【知識及び技能】

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】

多種多様な表現手段の中から最適な方法を選び、鑑賞者に対して最適な方法で自己表現できる作品作りを心掛ける。

【学びに向かう力、人間性等】

社会と芸術・美術の関わりに関心を持ち、自発的な表現活動としての作品作りに前向きに取り組む。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	画力を高めよう	<b>【絵画】【素描】</b> ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学ぶ。 ・人物クロッキー 人体のつくりを理解し線の強弱で表現する。 ・デッサン 構成力を含め、画面への配置のバランスを身につける。 ・風景画 遠近法や一点透視図法を使って空間を表現する。	a: クロッキーの目的を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。 b: 対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、構成などを工夫している。 c: 美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。	ワークシート  作品  制作の様子	ワークシート  作品  制作の様子	学習活動の様子  制作の様子
	人物を描こう(具象)	<b>【絵画】</b> ・パネルの下地剤の塗装 ・テーマは具象絵画(人物画) 主題となるモチーフを選択する。 ・テキストやマチエール、メディウムの使い方など、技法の説明をする。 ・スケールを使ってモチーフの構図を決め、エスキースする。 ・ヘラやパレットナイフなど筆以外の道具を使う。 ・モチーフを良く観察し感じた色をのせていく。 ・光の方向を意識し細部のディテールも描く。 ・お互いの作品を鑑賞しあう。	a: 鉛筆の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。 b: 条件や美しさなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。質感、空間表現。マチエールを認識出来ているか。 c: モチーフの形や色彩などの働きを考えながら構想を練ったり、表現したりしようとしている。	ワークシート  制作の様子  完成作品	制作の様子  完成作品	制作の様子  鑑賞活動の様子や発言内容
2学期	展覧会を観に行こう	<b>【鑑賞】</b> ・夏休み中に開催している展覧会、もしくは街中に設置してある作品を発見し鑑賞する。 ・鑑賞した作品から、表現の特徴や工夫について調べ	a: 作品の特徴、技法、時代背景などを学び、理解しやすい形で系統ごとにまとめる。 b: 作品の観察レポート制作から得た情報を他者に分かりやすく伝える。 c: 西洋の伝統的な美術の表現の	制作の様子  制作途中の作品	鑑賞活動の様子や発言内容  鑑賞ワークシート	鑑賞活動の様子や発言内容  鑑賞ワークシート

		<p>まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相互鑑賞 プレゼンテーション</li> </ul>	<p>特質に関心を持ち、日本及び諸外国の美術文化について理解しようとしている。</p>	完成作品		
	自由なテーマで大作に挑戦しよう	<p><b>【絵画・彫刻】【鑑賞】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己の内面や取り巻く状況などから主題を生成する。</li> <li>主題を基に構想を練る。</li> <li>構想を基に自分の表現意図に合う表現方法を工夫する。</li> <li>主題を追及し、表現を深める。</li> <li>他者の作品から、作者の主題、意図、創造的な表現の工夫などを感じ取り、理解する。</li> </ul>	<p>a: 意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追及して表現している。</p> <p>b: テーマを基に感性や想像力を働かせて、自己の内面を見つめて感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、表現形式の特性を生かして、形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。</p> <p>c: テーマを基に自己の内面を見つめて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>ワークシート</p> <p>制作途中の作品</p> <p>完成作品</p>	<p>制作の様子</p> <p>制作途中の作品</p> <p>完成作品</p> <p>鑑賞ワークシート</p>	<p>制作の様子</p> <p>制作途中の作品</p> <p>鑑賞ワークシート</p>
3学期	作品集をつくらう	<p><b>【デザイン】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高校生活を振り返り、これまで制作した作品集を作る。</li> <li>参考作品の鑑賞。制作手順の説明。</li> <li>デザインのエスキース、制作。</li> <li>鑑賞(自己評価、鑑賞カードの記入)、合評で自分の作品について苦労点やポイントを発表し相互批評しデザインを投票で選出する。</li> </ul>	<p>a: 目的や意図に応じて材料や素材の特性を活かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。</p> <p>b: アピールする物事などデザインの目的、機能、美しさなどから主題を生成し、素材や表現形式の特性、形や色彩などの働きを、下描きやワークシートを通して、自分の発想や構想をまとめている。作品をより良くする為の工夫をしている。</p> <p>c: 自己を表現することに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練ったり、表現したりしようとしている。</p>	<p>ワークシート</p> <p>アイディアスケッチ</p> <p>制作の様子</p> <p>制作途中の作品</p>	<p>制作の様子</p> <p>制作途中の作品</p> <p>完成作品</p> <p>鑑賞ワークシート</p>	<p>制作の様子</p> <p>制作途中の作品</p> <p>完成作品</p> <p>鑑賞ワークシート</p>

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度